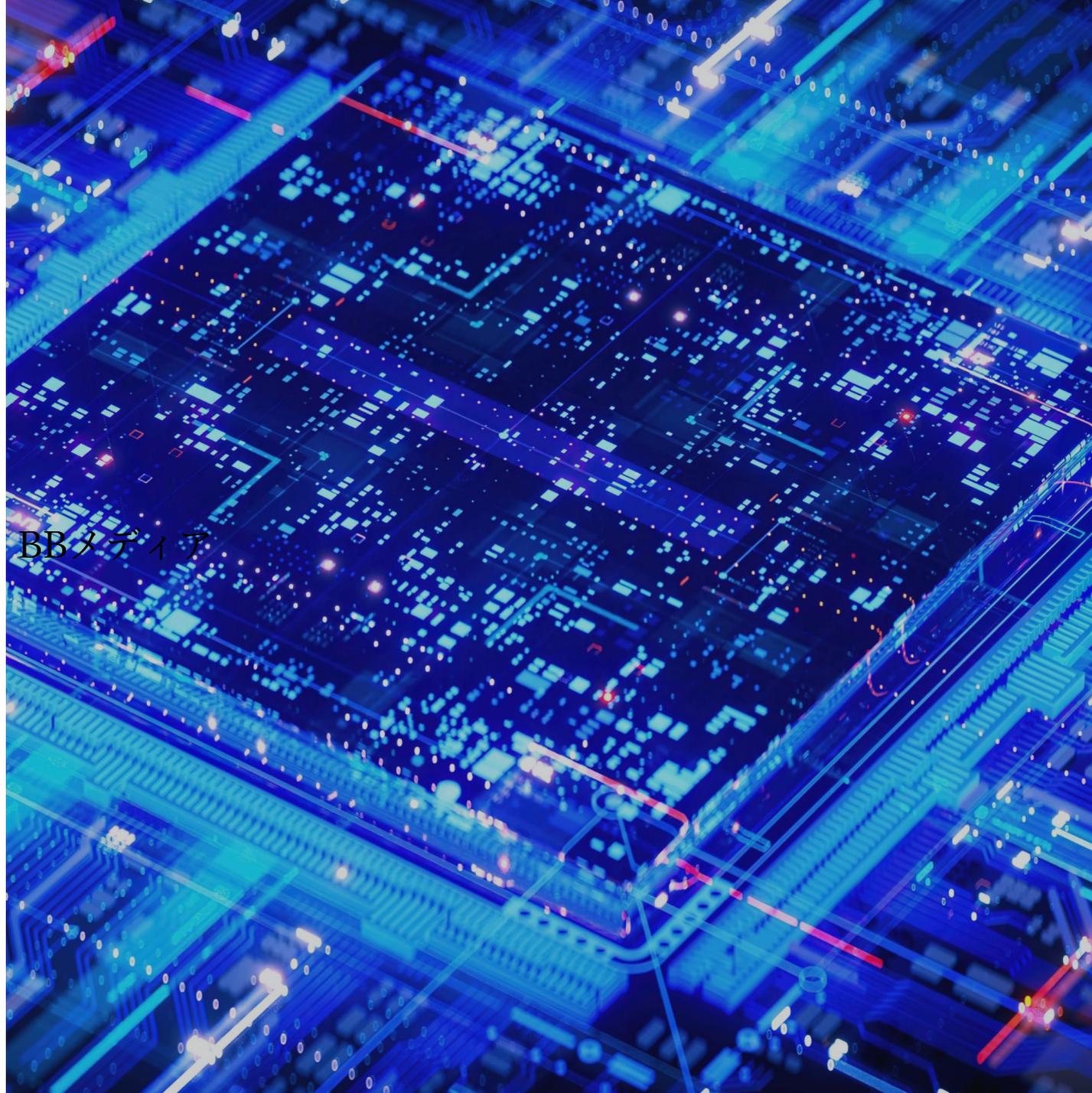


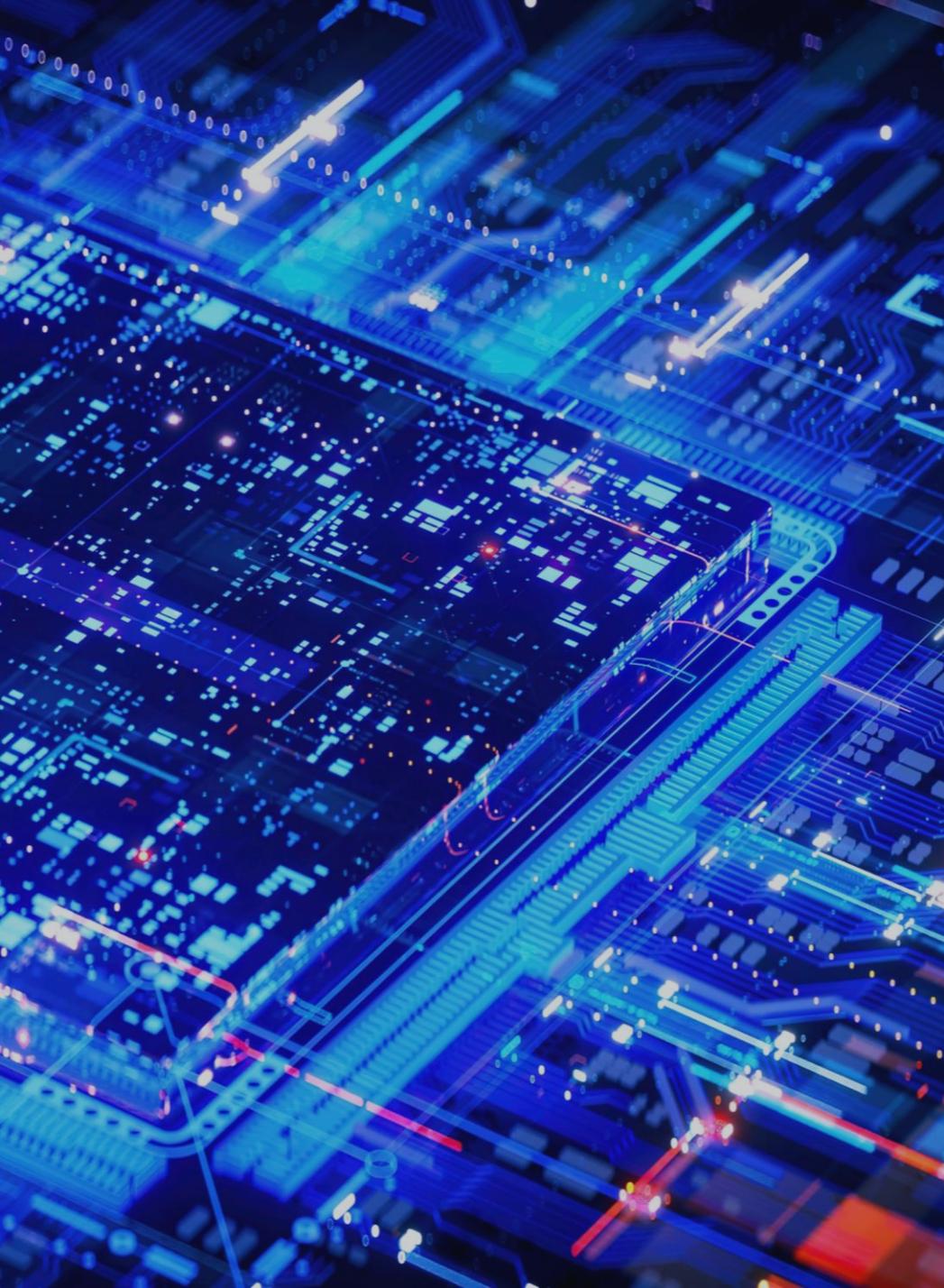
株式会社 アルバック

2024年6月期 第3四半期
決算説明資料

2023年7月～2024年3月

2024年5月14日





将来見通し等に関する記述についての注意事項

■ 将来見通しについて

本資料に記載の業績見通しならびに将来予測は、現在入手可能な情報に基づき作成されたものです。世界経済情勢、半導体・電子部品・FPD・原材料などの市況、設備投資の動向、急速な技術革新への対応、為替レートの変動など様々な要因により、実際の業績・成果等はこれらの見通し・将来予測と大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

■ 数字の処理について

本資料に記載の数字・比率につきましては、単位未満四捨五入で処理しております。

受注高・売上高・営業利益（3Q累計）：前年同期比大幅増加

受注高 1,897億円（前年同期比+10%）

- 半導体：先端ロジック・メモリは調整局面から、下期にかけて投資回復
- 電子：SiCパワーデバイス投資継続
- FPD：EVバッテリーの量産投資本格化

売上高 1,852億円（前年同期比+15%）

- 受注高増加により増加

営業利益 204億円（前年同期比+60%）

- 営業利益率：11.0%（前年同期比+3.1pt）
- 特に3Qは高利益率案件寄与等により大幅改善（売上総利益率は上場来最高水準）

受注高・売上高・営業利益：今期計画達成見込み

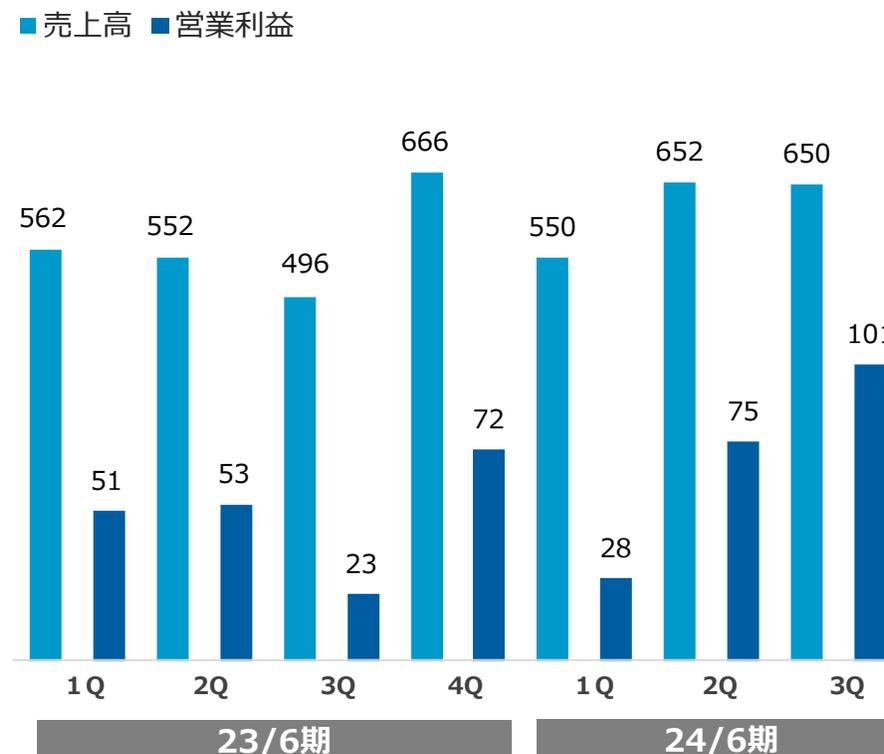
【単位：億円】	23/6期 3Q累計	24/6期 3Q累計	前年同期比	24/6期 計画	進捗率
受注高	1,725	1,897	+10%	2,500	76%
売上高	1,610	1,852	+15%	2,450	76%
営業利益	127	204	+60%	230	89%

- 受注高：パワーデバイス・バッテリー投資活発化等により、前年同期比 +10%
- 売上高：前年同期比 +15%、営業利益：前年同期比 +60%
- 営業利益率：11.0%（前年同期比+3.1pt）に改善

【単位：億円】	23/6期 3Q累計	24/6期 3Q累計	前年同期比	
			増減額	増減率
受注高	1,725	1,897	+172	+10%
売上高	1,610	1,852	+242	+15%
売上総利益	480	574	+93	+19%
率	29.8%	31.0%	+1.1pt	-
販管費	353	369	+16	+5%
営業利益	127	204	+77	+60%
率	7.9%	11.0%	+3.1pt	-
経常利益	157	205	+48	+31%
率	9.7%	11.1%	1.3pt	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益	118	133	+15	+13%
率	7.3%	7.2%	-0.1pt	-

売上高と営業利益の推移

【単位：億円】

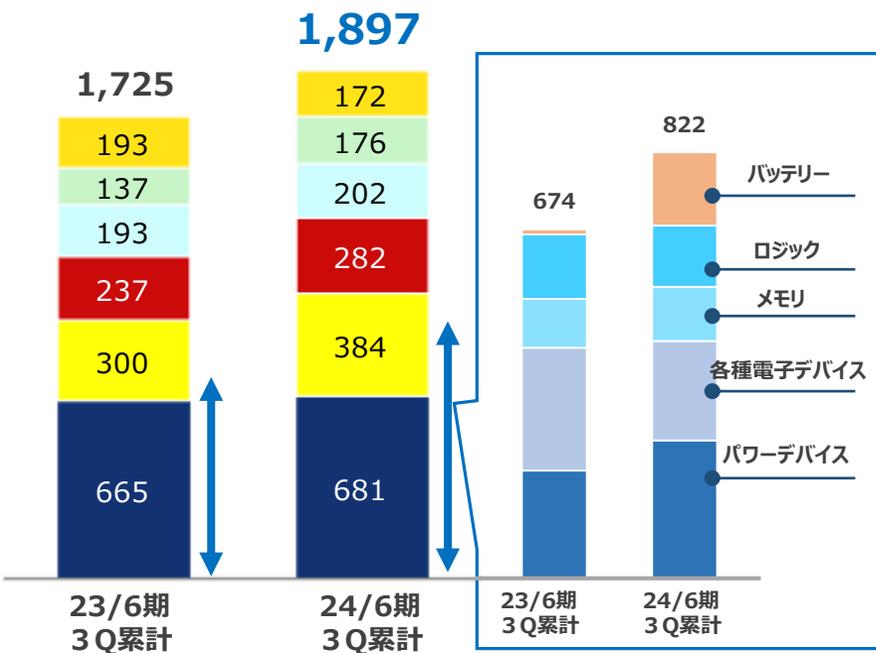


2 受注高・売上高ともに前年同期比増加

- 受注高はパワーデバイスの投資継続、バッテリー関連活発化等により、前年同期比増加
- 売上高は受注高増加により前年同期比増加
- 受注残高は1,485億円と高水準

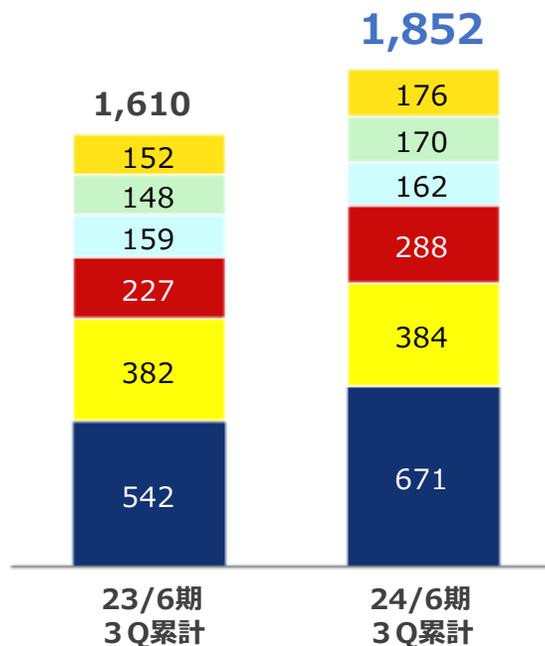
受注高 【単位：億円】

■ 半導体及び電子部品製造装置 ■ コンポーネント ■ 材料
■ FPD製造装置 ■ 一般産業用装置 ■ その他



売上高 【単位：億円】

■ 半導体及び電子部品製造装置 ■ コンポーネント ■ 材料
■ FPD製造装置 ■ 一般産業用装置 ■ その他



半導体・電子

半導体

先端ロジック・メモリ投資は下期にかけて投資回復

電子部品

日本・中国でパワーデバイス (SiC)投資活発化
パッケージング投資等活発化

FPD

EVバッテリーの小型大容量化、安全性向上に向けた
量産投資が本格化

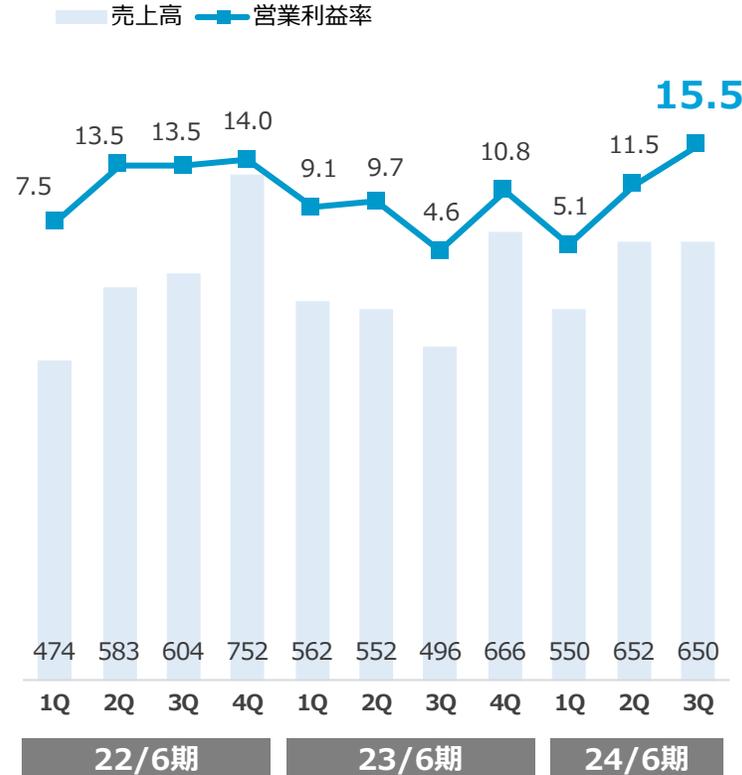
3 売上総利益率・営業利益率ともに改善

- 高利益率案件の寄与等で売上総利益率（33.8%）・営業利益率（15.5%）ともに改善
 売上総利益率は上場来最高水準

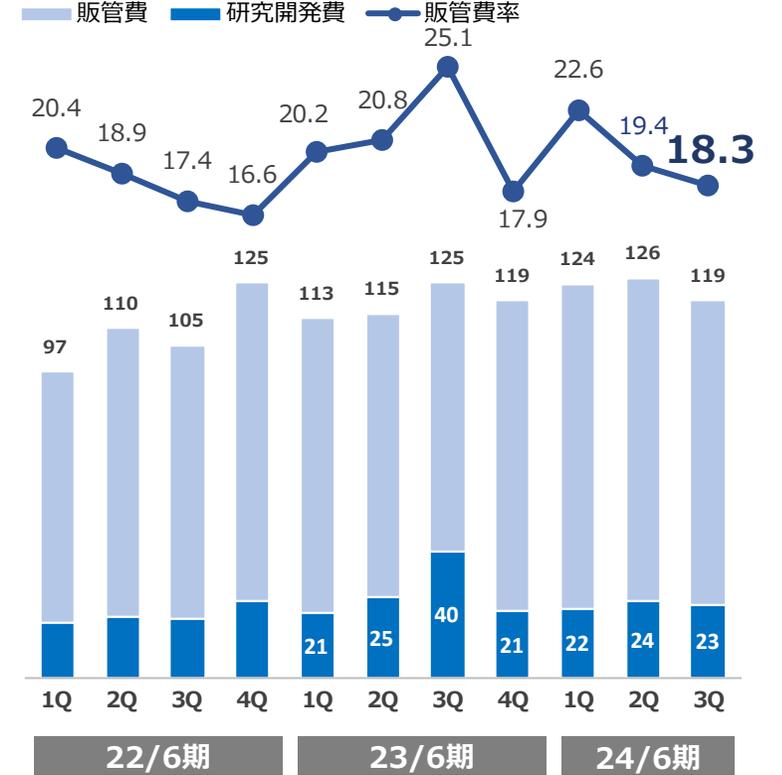
売上総利益率 【単位：億円、%】



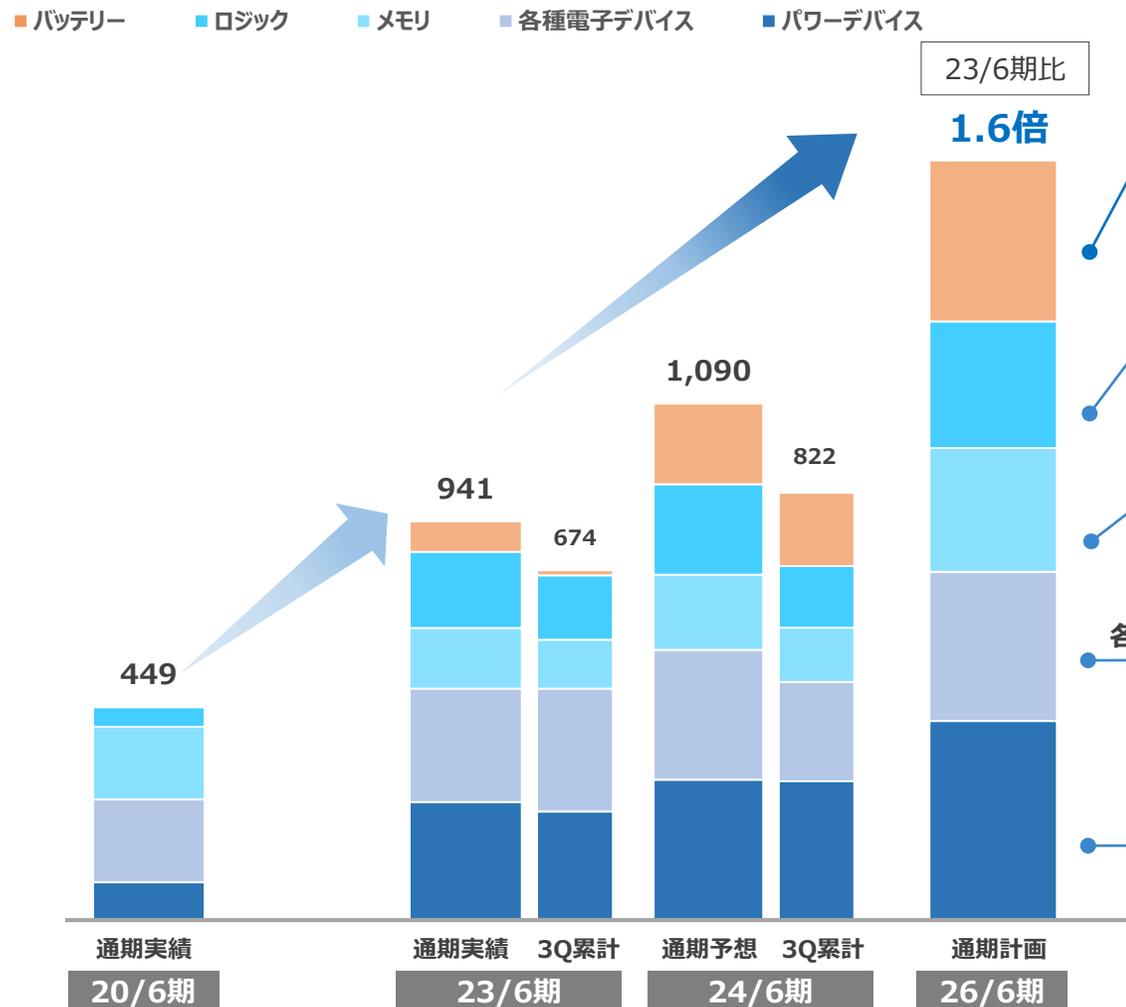
営業利益率 【単位：億円、%】



販管費率 【単位：億円、%】



成長ドライバーの受注推移 【単位：億円】



バッテリー

4.7倍

- > EVバッテリーの正極集電体のアルミ両面蒸着膜投資が本格化
- ⇒ 来期以降に更なる成長を見込む

ロジック

1.5倍

- > 先端ロジック投資は投資回復局面に
- > 今期MHM（マルチドマスク）工程で3社目採用
- ⇒ MHM工程の成長に加え、新工程参入で成長

メモリ

1.8倍

- > メモリ投資も投資回復局面に
- > HBM（ハイバンドメモリ）関連投資が寄与
- ⇒ DRAM中心の投資回復に加え、新工程参入で成長

各種電子デバイス

1.2倍

- > 各種電子デバイスは技術革新・増産投資継続
- > パッケージング投資等活発化

パワーデバイス

1.5倍

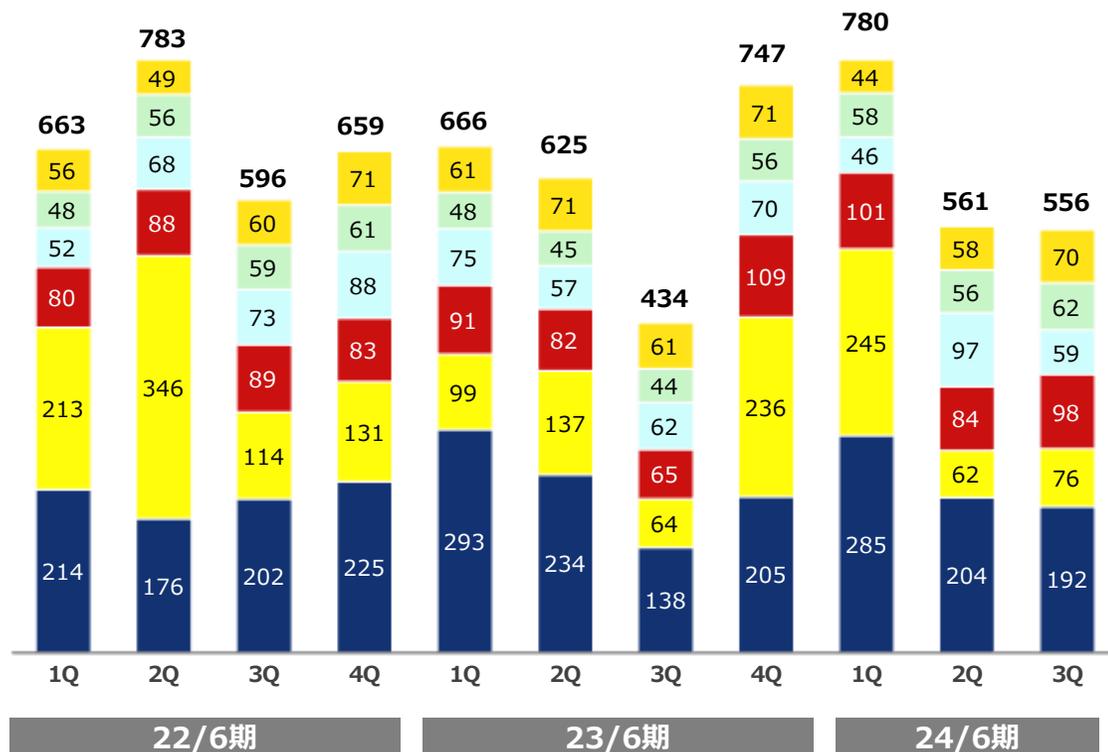
- > パワーデバイスは日本・中国でSiC投資活発化（8インチ量産投資は来期以降本格化見込み）
- ⇒ グリーンエネルギー化、EV化による需要増、SiC投資（ウエハーサイズアップ・トレンチ構造化）で成長継続

5 品目別受注高・売上高推移（四半期実績）

- 今期受注高計画2,500億円、売上高計画2,450億円の達成を見込む

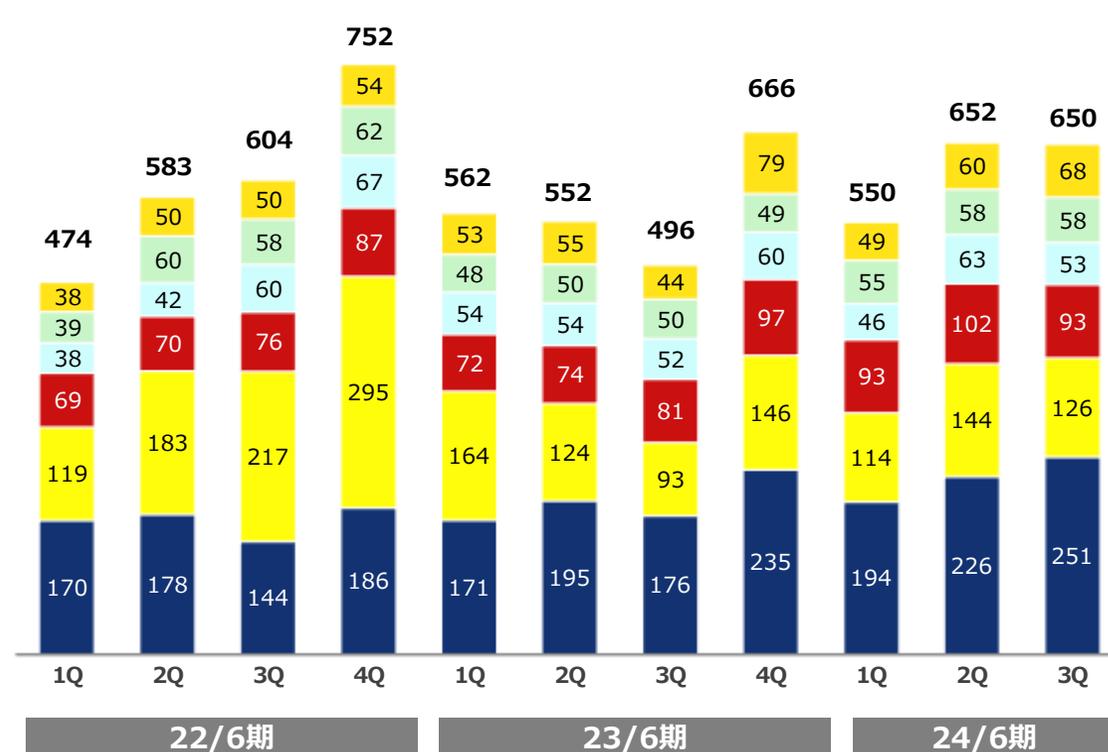
受注高 【単位：億円】

■ 半導体及び電子部品製造装置 ■ コンポーネント ■ 材料
■ FPD製造装置 ■ 一般産業用装置 ■ その他



売上高 【単位：億円】

■ 半導体及び電子部品製造装置 ■ コンポーネント ■ 材料
■ FPD製造装置 ■ 一般産業用装置 ■ その他



サステナブルファイナンスの活用

アルバックのあらゆる事業活動の根底には、経営基本理念である「真空技術及びその周辺技術を総合利用することにより、産業と科学の発展に貢献することを目指す」という考えがあります。私たちは、パートナーとともに真空技術で最先端技術を追求し、社会的責任を果たしながら真空技術で持続可能な社会づくりに貢献していきます。

その取り組みの一環として、環境や社会的課題の解決への貢献を重視した以下のサステナブルファイナンスを活用します。

■ みずほ銀行との「Mizuho Eco Finance」契約締結

脱炭素社会への移行に向けた、TCFD賛同、温室効果ガス排出削減目標設定、「ULVAC Green Products」認定制度による環境配慮型製品の多数リリースなどを評価いただき、契約を締結しました。

■ 三井住友銀行との「ESG/SDGs 推進分析融資」契約締結

①温室効果ガス排出量削減に向けた取り組みや真空技術によるパワーデバイスの効率性向上・各種電子デバイスの省エネ化など環境負荷低減への貢献、②製品・サービスの品質向上への取り組み等による顧客満足度の向上やスマート社会・デジタル化の推進への貢献、③本業を通じたサステナビリティに取り組む姿勢の強化などを評価いただき、契約を締結しました。

■ 日本政策投資銀行からの「DBJ環境格付」取得

①2030年の温室効果ガス排出削減目標の達成に向けてグループ一体となった生産プロセスの環境負荷低減、②環境配慮型製品による製品ライフサイクル全体の省資源・資源循環や気候変動対策への取り組み、③「真空技術」の活用による次世代半導体や自動車の電動化に向けた小型軽量の蓄電池の研究・開発などを評価いただき、格付を取得しました。

MSCI日本株女性活躍指数（WIN）の構成銘柄に選定

モルガン・スタンレー・キャピタル・インターナショナル社（MSCI）が、性別多様性に優れた企業を対象にして構築した指数「MSCI日本株女性活躍指数（WIN）」の構成銘柄に選定されました。

当社はこれからも、多様な人財が活躍できる環境を整備し、企業価値向上と持続可能な社会の実現を目指してまいります。

2024 CONSTITUENT MSCI日本株
女性活躍指数 (WIN)

CDP「気候変動レポート2023」で「B」スコア認定

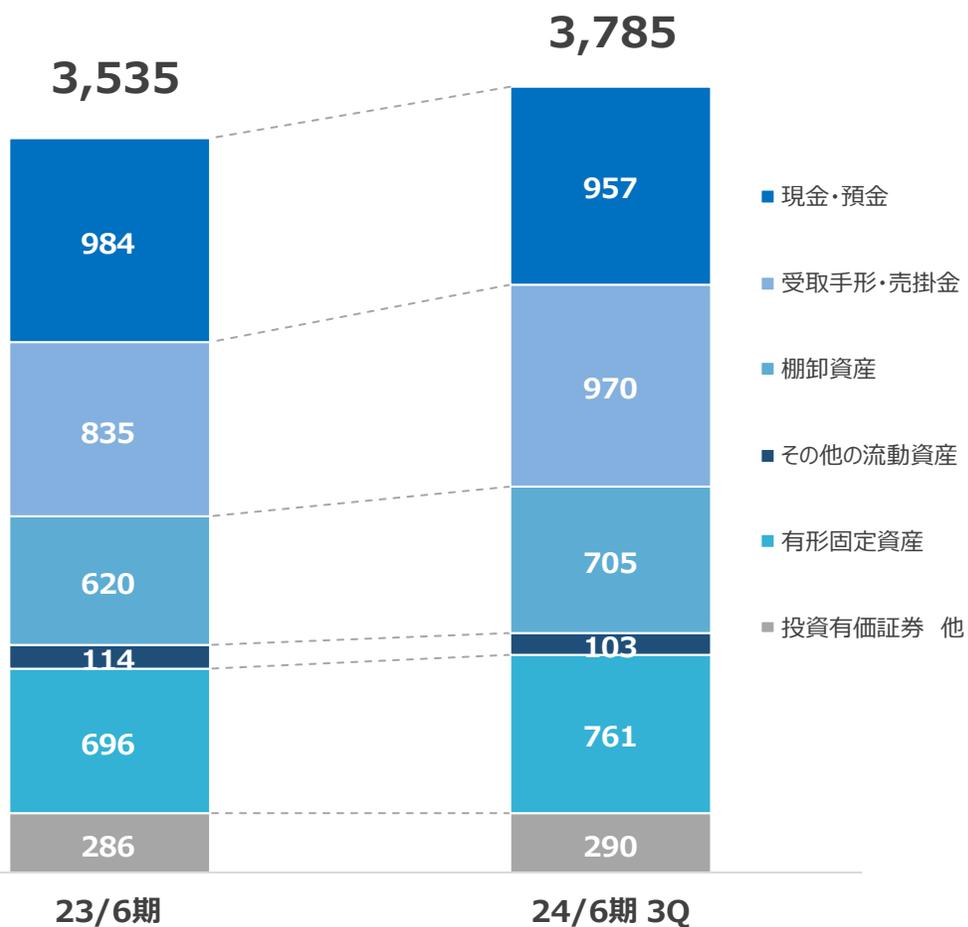
環境情報開示システムを運営する国際的な非政府組織（NGO）であるCDP発行の「気候変動レポート2023」において「B」スコアを獲得しました。また、「水セキュリティ2023」においては「C」スコアに認定されました。



【単位：億円】	23/6期				24/6期				前年同期比	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	増減額	増減率	
受注高	666	625	434	747	780	561	556	+122	+28%	
売上高	562	552	496	666	550	652	650	+154	+31%	
売上総利益	165	168	147	191	153	201	220	+72	+49%	
率	29.3%	30.5%	29.7%	28.7%	27.7%	30.8%	33.8%	+4.1pt	-	
販管費	113	115	125	119	124	126	119	-6	-5%	
営業利益	51	53	23	72	28	75	101	+78	+343%	
率	9.1%	9.7%	4.6%	10.8%	5.1%	11.5%	15.5%	+10.9pt	-	
経常利益	52	65	39	72	29	81	95	+56	+144%	
率	9.3%	11.8%	7.8%	10.8%	5.3%	12.4%	14.6%	+6.8pt	-	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	41	53	24	24	11	57	64	+40	+166%	
率	7.2%	9.6%	4.9%	3.6%	2.1%	8.8%	9.9%	+5.0pt	-	

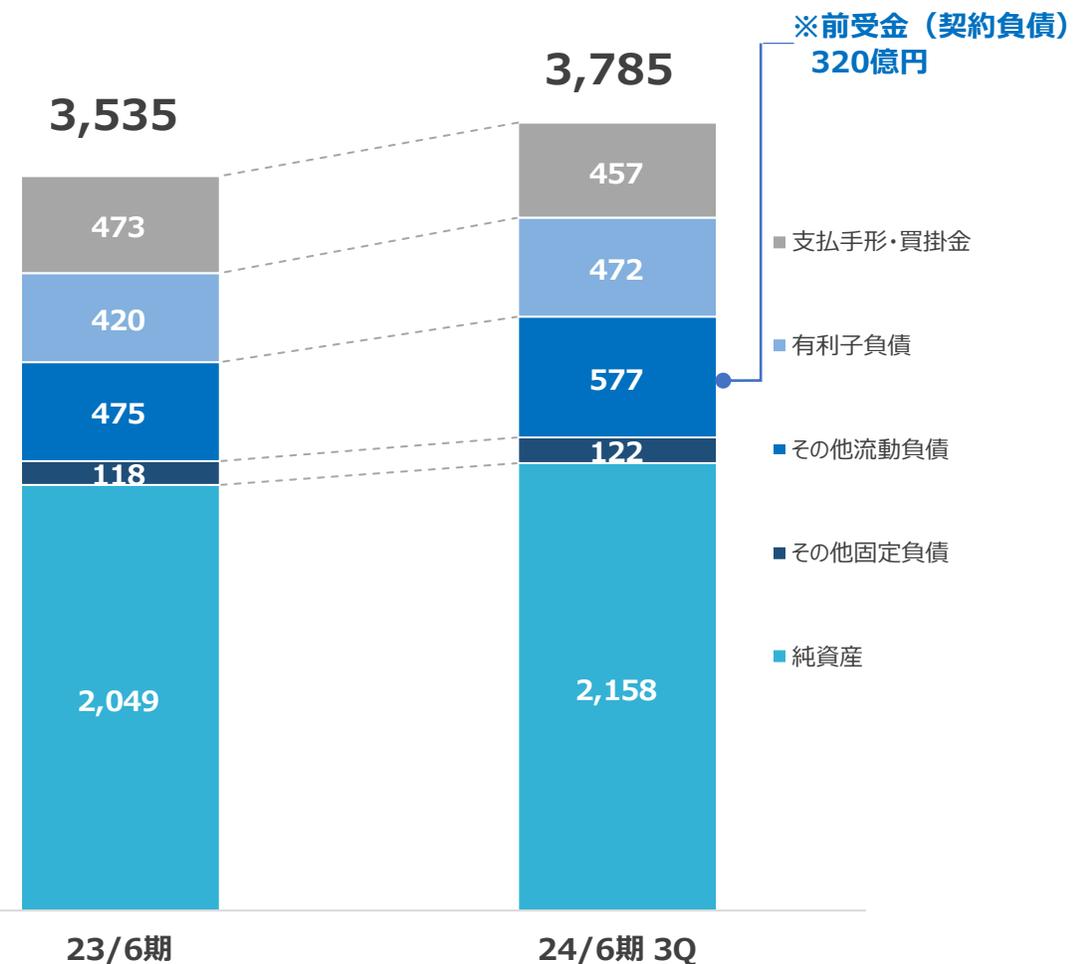
資産

【単位：億円】



負債・純資産

【単位：億円】



社会的課題解決

スマート社会・
デジタル社会実現グリーンエネルギー化
低消費電力化

メモリ

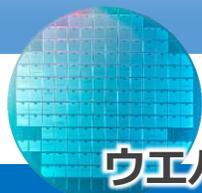
ロジック IC

センサー・電子部品

パワーデバイス

バッテリー

微細化 / 高性能化 / 低消費電力化



ウエハー



ガラス



プラスチック

真空薄膜形成技術

スパッタリング

蒸着

CVD

エッチング・アッシング

イオン注入

コンポーネント

マテリアル

カスタマーサポート

さまざまな業界・用途で貢献する アルバックの真空技術



ULVAC